

区西北部ブロック

# 立候補者一覧



氏名 今野 陽一郎  
 年齢 36  
 所属ブロック 区西北部  
 勤務先名称 帝京大学医学部附属病院



氏名 中村 大祐  
 年齢 40  
 所属ブロック 区西北部  
 勤務先名称 辻内科循環器科歯科クリニック

#### 立候補の趣旨

多くの会員の先生方の声が都士会運営に反映されるように、区西北部ブロック部や板橋区支部での活動を通して、会員の先生方と共に仕事をして意見交換をしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

#### 立候補の趣旨

これまで、微力ではございますが、地域活性局ブロック部の活動を通して、士会活動のお手伝いをさせて頂いております。今後もこれらの活動を通して、都民の皆様や会員の皆様に向け有用な情報の発信や、研修会等の運営に携わっていきたくと考えております。宜しくお願い致します。



氏名 渡邊 祐介  
 年齢 37  
 所属ブロック 区西北部  
 勤務先名称 浮間中央病院



氏名 高橋 勇貴  
 年齢 36  
 所属ブロック 区西北部  
 勤務先名称 練馬光が丘病院

#### 立候補の趣旨

東京都理学療法士協会の代議員に立候補しました渡邊祐介です。私は理学療法士となり、早10年が経過し、先輩たちや後輩たちに支えられて病院での業務を果たしてこれています。これまで熱意と誠意をもって理学療法に取り組みでこられたと思っていますが、臨床以外でももっと社会に貢献できないか考えた時に東京都理学療法士協会代議員として、少しでも活動できればと思っています。現在は東京都理学療法士協会スポーツ局で活動させて頂いていますが、スポーツ分野での理学療法活動を広めていくとともに都民の医療・保健・福祉の増進にも貢献できたらと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

#### 立候補の趣旨

昨年度から東京都理学療法士協会に関わらせて頂く機会が増え、理学療法士の活躍できる場が多いことを実感し、さらに活躍できる場を増やす必要があることを肌で感じるようになりました。練馬区支部では、小学校での公開講座や都民公開講座の開催、区民への疾病予防などを実施してきました。現在、ロコモ事業の展開も検討されております。今後、ロコモ事業をきっかけとしフレイル予防など介護予防などにも介入できるようになればと思います。立候補させて頂きました。



氏名 石塚 亮平  
 年齢 28  
 所属ブロック 区西北部  
 勤務先名称 帝京大学医学部附属病院



氏名 齋藤 弘樹  
 年齢 33  
 所属ブロック 区西北部  
 勤務先名称 大橋病院

**立候補の趣旨**  
 日本理学療法士協会の広報誌企画を通して、これまで歴史を刻まれてきた、多くの会員の先生方のご活躍、ご活動があつて現在に至るということを改めて実感しております。今回、その歴史を受け継ぐ決意で、立候補をさせていただきます。  
 また、平成30年は、2025年問題を見据えての医療介護の同時改定が行われます。報酬改定は理学療法士の将来を左右するものです。この報酬改定に向けた取り組みを、平均年齢33歳と若い世代が主である理学療法士が報酬改定の背景を理解し、自らの未来のために行動することができるよう、組織作りを進めることが重要になると考えます。  
 若い世代の理学療法士が、誇りを持って仕事ができる環境をつくるために、強い覚悟をもって邁進してまいります。

**立候補の趣旨**  
 区西北部ブロックの部員として、これまで学術集会や研修会の運営などに携わってきました。これまでの経験を活かし、東京都理学療法士協会がより一層、都民の皆さんに貢献できる組織になれるように自分の出来ることを務めていきたいと思っております。また、活動している会員の皆様により活動しやすいように、そして多くの会員の皆様が組織活動に参加できるように発信をしていきたいと思っております。



氏名 卜部 吉文  
 年齢 38  
 所属ブロック 区西北部  
 勤務先名称 大橋病院



氏名 榎本 真一  
 年齢 42  
 所属ブロック 区西北部  
 勤務先名称 竹川病院

**立候補の趣旨**  
 大橋病院 リハビリテーション科 課長  
 立候補致しました。宜しくお願いします。

**立候補の趣旨**  
 この度、代議員に立候補させていただきます榎本真一です。東京都理学療法士協会では区西北部ブロックにて世話人をさせて頂いております。昨年は、第36回東京都理学療法学会の運営にも関わらせて頂き多くの会員の皆様や東京都民の方々とかかわりを持たせていただきました。その中で、昨今重要視されているのが東京都理学療法士協会は公益社団法人として東京都の医療・保健・福祉の向上と理学療法士が東京都民の皆さんに広く認知され必要とされる専門職となること。また、地域包括ケアシステムでは、市区町村単位での活動により理学療法サービスが充実し提供することが必要と考えました。  
 その中で公益社団法人として毎年多くの事業を計画し実行しています。代議員は法人の運営がその目的から逸脱していないかを見極める重要な立場であり、東京都理学療法士協会の適正な運営が確保されるよう代議員として取り組んでいきたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。



氏名 小林 和樹  
 年齢 31  
 所属ブロック 区西北部  
 勤務先名称 竹川病院



氏名 中村 睦美  
 年齢 43  
 所属ブロック 区西北部  
 勤務先名称 東京都健康長寿医療センター

### 立候補の趣旨

この度、区西北部ブロックからの立候補をさせて頂きました小林和樹です。平成28年より代議員を務めてまいりましたため、引き続きの立候補となります。私自身は、回復期リハビリテーション病棟に9年間務めさせて頂いておりました。都土会ではエスカレーターマナーアップ推進委員会の事務局を務めています。公益法人、理学療法士として支援するべき対象者の誰もが安心・安全に暮らせる社会を作る活動として邁進させて頂いております。2020東京オリンピック・パラリンピックを目前に控えた今、理学療法士としての技術的支援のみにとどまらず、理学療法士としての可能性を最大限に活かせる社会を作る活動を支援させて頂きたいと考えています。理学療法士が社会的に認知され、東京都理学療法士協会の発展に寄与できるように代議員を務めさせて頂いていただければと思いますのでどうぞよろしくお願いたします。

### 立候補の趣旨

平成27年より東京都区西北部ブロック世話人としての活動をさせて頂いております。第36回東京都理学療法学会大会では副大会長として、学術の振興に携わって参りました。現在、理学療法士は地域包括ケアシステムを担う専門職として期待をされています。しかし、課題も多く、今後、区市町村との連携をさらに強化していく必要があります。また、この分野でのエビデンス構築の必要性を強く感じております。今までの経験を活かしてこの度代議員へ立候補させて頂きました。どうぞ宜しくお願い致します。



氏名 鈴木 享之  
 年齢 39  
 所属ブロック 区西北部  
 勤務先名称 長汐病院



氏名 北田 利弘  
 年齢 31  
 所属ブロック 区西北部  
 勤務先名称 竹川病院

### 立候補の趣旨

私は、これまで区西北部ブロック世話人として活動して参りました。今年度より豊島区支部長としても活動させて頂いております。豊島区が行う「介護予防事業」「転倒予防教室」などの様々なイベントに参加し地域活動を行って参りました。このような活動の中で医療機関を離れ医療保険・介護保険の対象外となった方々にも理学療法を必要とされておられる方が多いと感じています。また、高齢者の方にとって身体的不調を感じた際の過度な活動制限が体力低下の原因となっている様にも感じます。このような高齢者の方の相談に対応する事は元気で健康的且つ情熱的な生活を続ける助けになるのではないかと思います。私は、理学療法士の役割は医療機関にとどまらず地域に繋げることだと実感しています。そこで私は、理学療法士が地域活動をするための環境整備や身分保障、教育的支援の充実を進めたいと考え立候補致しました。また、私は東京都理学療法士協会スポーツ局国際競技大会・スポーツ理学療法推進部副部長としても活動しております。リオデジャネイロオリンピックへの視察も経験させて頂きました。現地では、選手村や競技会場でのメディカルボランティア活動を視察して参りました。2020年東京都で開催されるオリンピック・パラリンピックでは、選手村や競技会場におけるメディカルサービスを提供するボランティアの養成事業もとても重要だと考えております。この機会に視察で得た経験を活かし、東京都民だけでなく世界の方々に私達理学療法士の特徴・役割そして熱い想いを知って頂くため、皆様と共にこの事業を成功させたいと思います。

### 立候補の趣旨

私は日頃より東京都理学療法士協会スポーツ局国際競技大会・スポーツ理学療法推進部、区西北部ブロックスポーツ担当、板橋区支部スポーツ担当として活動させて頂いております。国際競技大会・スポーツ理学療法推進部では、日頃スポーツに関わることのできなかった理学療法士にスポーツ活動の現場を提供し、スポーツ現場に出ることで理学療法士としてのスキル・知識の向上を目指しております。理学療法士がスポーツ理学療法に関わるためには、活動出来る現場があること、現場に居るための教育・研修を受けることが必要と感じております。私はスポーツ局の一員として上記2点を都土会員の方に貢献できればと思います。そして、理学療法士がスポーツ現場に居ること、理学療法士自身の成長と共に都民の方々の健康と障害予防の一助となれば幸いです。